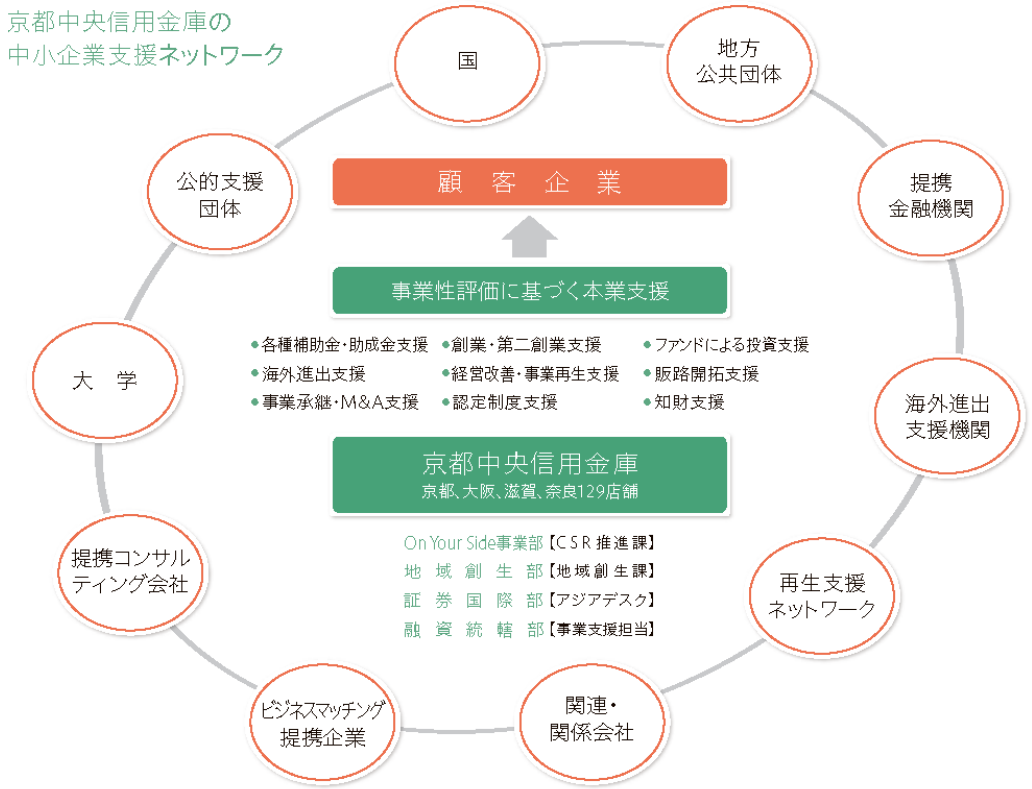
京都中央信用金庫【京都府】

おかげさまで当金庫は２０２０年６月で創立８０周年を迎えます。

１．京都中央信用金庫の概要

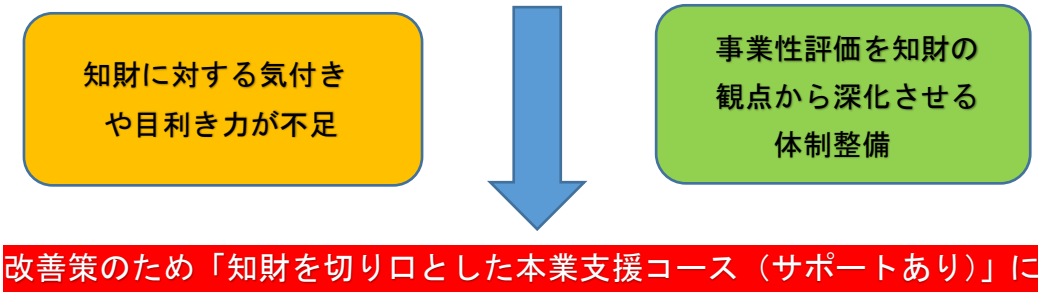
（２０１９年３月３１日現在）

創　業	１９４０年６月１８日	出資金	２０５億円
預　金	４兆６，７１０億円	貸出金	２兆６，６２７億円
職員数	２，５０３人	店舗数	１２９店舗（京都府１１７店、大阪府４店、滋賀県６店、奈良県２店）

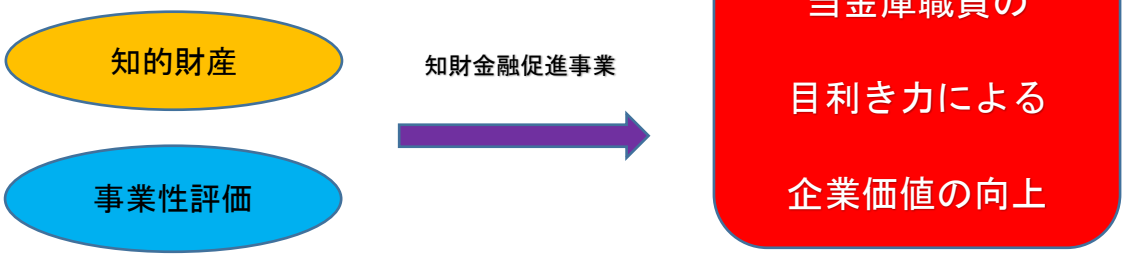


２．当金庫の知財金融促進事業への取組経緯

・当金庫は本業支援、地域活性化、地方創生を更に進展させるため、２０１７年に専門部署（地域創生部）を立上げ、取引先の企業価値向上やライフステージに応じた本業支援に取組んでいます。
・本業支援のため様々な先と連携し中小企業支援ネットワークを築いてきましたが、当金庫においてもまだまだ知財に対する気付きや目利き力が不足しており、事業性評価を知的財産の観点から深化させる組織的な体制整備に取組みたく、「知財を切り口とした本業支援コース（サポートあり）」に応募しました。



３．当金庫の取組手法と今後の課題

①営業店から推薦された知財に強みを持つ取引先企業の中から本部（地域創生部）で３社を選び知財金融促進事業の対象としました。
②その３社について知財金融促進事業事務局紹介の特許事務所の方とともに面談を行い、あらためて当該企業の持つ知財を確認し、特許事務所作成のレポート（ビジネス提案書）を活用して取引先、当金庫営業店、本部で情報を共有し、事業性評価を行う礎としました。
③知財を切り口とした取引先の理解、本業支援提案に繋がる組織的な企画・実施ができる体制整備に発展させ、当金庫職員の目利き力による企業価値の向上を図る事が当金庫の今後の課題であり、これからも永続的に取組みます。

《当金庫の目指すもの》